

中国でごみ焼却発電プラント設備工事を2件受注

日立造船株式会社は、中国の福建省において、ごみ焼却発電事業者である瀚藍環境股份有限公司（広東省佛山市）が設立した特別目的会社（SPC）より、ごみ焼却発電プラント設備工事を2件受注しました。

本2件は同SPCが実施する既設プラントの建替工事であり、当社は焼却炉等の設計および火格子等の主要機器供給に加え、機器据付・プラント試運転時の技術指導サービス業務を行います。

なお、各工事の概要は以下のとおりです。

① 晋江市ごみ焼却発電プラント

1. 発注者：創冠環保（晋江）有限公司（福建省泉州市晋江市）
2. 工事名称：晋江市ごみ焼却発電プラント改造工事ストーカ焼却炉調達及び関連サービス調達
3. 施設規模：ストーカ式焼却炉 1,500t/日（750t/日×2 炉）
4. 所在地：中華人民共和国 福建省泉州市晋江市
5. 完工時期：2019 年末

② 安溪県ごみ焼却発電プラント

1. 発注者：創冠環保（安溪）有限公司（福建省泉州市安溪県）
2. 工事名称：安溪県ごみ焼却発電プラント拡張工事ストーカ焼却炉調達及び関連サービス調達
3. 施設規模：ストーカ式焼却炉 750t/日（750t/日×1 炉）
4. 所在地：中華人民共和国 福建省泉州市安溪県
5. 完工時期：2019 年末

当社グループは、ごみ焼却発電プラントにおいて、アジアや欧州を中心に900件以上に及ぶ世界トップクラスの実績を有しています。そのうち中国向けにおいては本件2件を含めると16件目の受注となります。

今後ともごみ焼却発電における世界 No.1 企業として、ますます高まる海外でのごみ焼却発電プラントの需要に積極的に取り組んでいきます。